



CALOUSTE  
GULBENKIAN  
FOUNDATION



## 芸術的／文化的流動性に関するカナリア諸島宣言

2014年6月19-20日、世界の様々な地域から集まった芸術文化の流動を促進する6組の基金が、カナリア諸島の一つであるテネリフェ島のサンタ・クルス・デ・テネリフェに一堂に会した。

この会議は、カナリア諸島の文化運営協会の協力、テネリフェ島政府とカナリア諸島政府、そしてグルベンキアン財団の後援を受け、ロベルト・シメッタ基金の主導により行われた。

参加した6団体は、Safar Fund（アラブ）、Art Moves Africa（アフリカ）、CEC ArtsLink（アメリカ）、The Russian Theatre Union（ロシア）、Arts Network Asia（アジア）とロベルト・シメッタ基金（ヨーロッパアラブ圏）であり、全ての文化機関は、

- 1) 流動性とは人間の文化的権利の一部であり、これは人権に関する国際的な取り決めが行われたように、公的な責任のもとに考慮されるべきものであることを明確にする
- 2) 流動性はアーティストや文化組織が行う選択と表現の自由を保障することに寄与することを強調する
- 3) 文化と芸術的な表現の多様性を保護する方法の一つとして、アーティストと文化的活動者のために交通費助成を行うことを目的とする
- 4) 顔が見える関係を築く事が、信用と平等な相互関係を基礎として長期に及ぶパートナーシップの確立を強固にする
- 5) アーティストと文化組織の流動性をサポートする事は、公共の利益と地域発展につながると確信する
- 6) 流動性は、クリエイティブな学習機会を提供し、それは個人や地域の成長に非常に重要な役割を果たすと考える
- 7) 長距離の流動性に加え、ローカルな地域間での流動性を進めて行く事は、豊かな人間性を育成に貢献すると考える
- 8) 文化組織がグローバルな関係性を構築する事によって、流動性に関する不均衡と障害を是正するよう努力をする

上記の団体はこれらの取り決めを一丸となって提唱し進めていく事を確認した。

---

\*これらの基金は、文化組織によって設立された「再助成基金」である。つまり、私設の財団や公的な財団から調達した財源を、アーティスト個人や文化団体にへ再分配するのがこれらの基金の役割である。